

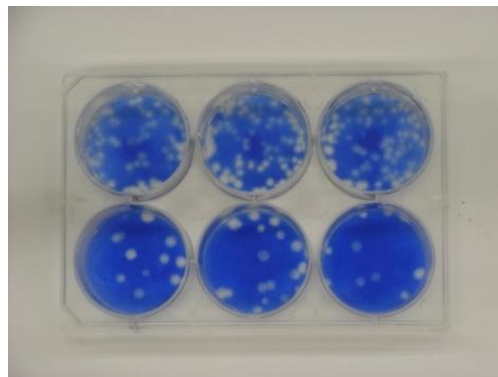
抗ウイルス性試験に関する ISO 規格発行

ISO 規格に基づいた繊維製品の抗ウイルス性試験に対応いたします／バイオケミカル課

2014年9月1日、抗ウイルス性機能をもつ繊維製品全般を対象とした試験方法が ISO 規格として制定されました。ニッセンケン・バイオケミカル課は、抗菌性・抗かび性・SEK マーク認証の各試験に加え、各社独自の方法による抗ウイルス性試験を実施してきましたが、今後は ISO 規格に基づいた試験にも対応いたします。



試験の様子



試験結果イメージ

ウイルスに感染した細胞が白くなる(ブラック)

【試験対象品目】 … 繊維一般 ≪糸・生地・衣服(製品)、不織布(マスク等)他≫

【納期】 … 約 1 か月

【試験手順(ブラック法)】

使用ウイルス:A 型インフルエンザウイルス、ネコカリシウイルス

- ① 試験生地(試料)に試験ウイルスを接種し、25℃で2時間接触させる。
- ② 試料からのウイルスを洗い出す。
- ③ ウイルスを洗い出した液の希釈系列を作る。
- ④ プラック数測定法を用いて抗ウイルス効果の程度を測定する。

【ISO 規格を用いることへのメリット】 …

世界的に認定された規格に合格することで、信頼とブランディングにつながり、また世界各国への輸出がしやすくなることが予想されます。

試験に関するお問合せ先

東京事業所 立石ラボ バイオケミカル課 担当:村田・神崎

Tel: 03-5875-7271 FAX: 03-5875-6331 E-mail: biochemical@nissenken.or.jp

※バイオケミカル課ではその他の機能性(抗菌性・抗かび性・消臭性)に対する検査も行っております。

◆その他機能性試験に関する詳細 <http://nissenken.or.jp/service/functionality.html>